

1 大会特別規則

【共通事項】

- 1 本大会は 2016 年日本自転車競技連盟競技規則集および大会特別規則による。
- 2 受付時に、選手は出場する都道府県自転車競技連盟を介して発行された競技者登録証、監督は日本体育協会公認指導者登録証(自転車競技)を提出するとともに、都道府県登録のチームジャージを提示すること。
- 3 受付時に、選手は J C F 競技者登録証、監督は日本体育協会公認自転車競技コーチ・指導員登録証及び都道府県登録のチームジャージを提示すること。(これに違反した場合は 5,000 円のペナルティーを科す。)
- 4 正当な理由なき欠場、欠席および登録証不携帯はペナルティーとして 5,000 円を科す。
- 5 JCF に登録された、所属する都道府県のチームジャージを着用すること。
- 6 申込み締切後、参加申込書に記入された予備登録選手 2 名以内との変更を認める。また、ロード・レースについてはトラック・レースに申込みをしている他の選手との交代を認める。
- 7 選手の変更は監督会議までとするが、その後は当該種目初戦の前日午後 3 時までとする。変更手続きは、所定の用紙で総務委員長へ提出すること。(成年・少年各実数 5 (4) 名以内とする。)
- 8 怪我等による欠場は、遅滞なく総務委員長に書面で届出ること。その際、診断書またはそれに代わる受診したことを証明できるものを添付すること。なお、急病等により上記証明書が間に合わない場合は、後日提出することを条件に欠場を認める。
- 9 監督会議において各県の机上に、プログラム・ID・ゼッケン・チップ等をまとめて箱に入れて置くので確認をすること。また、過不足の場合は速やかに申告すること。
- 10 各都道府県に対しチームスタッフ ID を 3 名まで発行する。但し、チームスタッフはコーチ資格者、審判資格者またはチーム・アテンダント資格者のいずれかに限定する。チームスタッフ ID 申請書に、これらの資格者証を添えて提出すること。
- 11 表彰式の服装は競技規則第 26 章公式行事に定めるものとする。入賞選手は、認められた特別な事情がない限り、指定の時間までに表彰式会場に集合すること。
- 12 使用機材は競技規則第 16 条を遵守すること。特に、部材断面の比率が 3 : 1 以下に関する規定についても同様とする。なお、身体形態上の理由による申請は、招集検車所において口頭で申告すること。
- 13 少年男子選手と女子選手のうち、少年の年齢に該当する選手については、ギア比制限(7.93 m)を行なう。成年少年混走を含めすべての種目に適用し、競技終了後ギア比チェックを行う。

14 ヘルメットについて

- (1) ヘルメットはJCF公認、及びJKA認定のものに限る。JCF公認は、ヘルメットに貼付されたステッカーにより公認であることが確認できること。
- (2) タイムトライアル専用ヘルメットの使用は、200mTT、1kmTT、TP、TSに限り認めるが、練習中の使用は認めない。

15 ゼッケン(ナンバー・カード)の装着について(下図を参照)

- (1) ボディ・ナンバー及びフレームプレートの色は、次のとおりとする。

- ① トラック・レース

- a 成年・少年男子は、白地に黒文字（都道府県ごとに、10番刻み）
- b 女子は、ピンク地に黒文字（都道府県ごとに、2番刻み）

- ② ロード・レース

- a 成年男子は、白地に黒文字
- b 少年男子は、黄色地に黒文字

- (2) トラック・レース

- ① スプリント、ケイリン、ポイント・レース、スクラッチは、ボディ・ナンバーを体側下部に2枚とも横向きに装着すること。
- ② 1kmタイムトライアル、チーム・パーシュート、チーム・スプリントは、腰中央下部に縦向きに1枚を装着すること。
- ③ ポイント・レース、スクラッチはヘルメット・カバーを使用するので、装着できるヘルメットを準備すること。（ヘルメット・カバーは招集所で配付する。レース終了後、必ず招集所へ返却すること。）

競走系種目

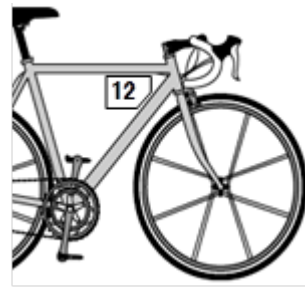


タイム系種目



- (3) ロード・レース

- ① ボディ・ナンバー2枚を腰に5cm以上の間隔を空けて、縦向きに装着すること。
- ② フレームプレート1枚を、「フレーム前方三角部の右側」もしくは「サドル下」に取り付けること。



ゼッケン(ナンバー・カード)の枚数

種 目		ボディ・ナンバー	フレーム ・プレート
ロード	ロード・レース	2	1
トラック	スプリント (予選も含む)	2	/
	ケイリン	2	
	ポイント・レース	2	
	スクラッチ	2	
	1 km タイムトライアル	1	
	4 km チーム・パーシュート	1	
	チーム・スプリント	1	

16 練習・競技中を問わず不可抗力の事故に対して当事者同士の賠償責任は認めない。また、主催者はその責任を負わない

17 緊急事態発生について

直ちに競技を中断し安全対策を講じる。なお、ロードレースの場合、コース内に緊急車両が進入した時は、緊急車両を優先とし競技役員の指示によりニュートラリゼーション等の対応を行う。

【トラック・レース】

1 練習中であっても、競技規則第 63 条第 4 項を順守し、競技者はトラック上では音楽プレーヤーや無線通信装置を身につけたり使用してはならない。

2 招集について

(1) チーム・パーシュート、チーム・スプリントに出場するチームの監督は、プログラムに記載されている競技開始時刻の 60 分前までに、出走選手を招集所に申告すること。

(2) 招集は、競技進行に合わせ各自・各チームの出走予定時刻の 15 分前までに選手本人が行なうこと。

(3) 出走できる状態で ID カードを携行し、ヘルメット、ユニフォーム、ボディ・ナンバーのチ

ェック後、検車を受けること。

3 スプリント、ポイント・レース、スクラッチのホルダーはチームで行う。チームで準備できない場合は、発走員に申し出ること。

4 H/B どちらかが自転車をスターティング・マシンに固定した段階で、50 秒のカウントダウンを開始する。

5 各種目について

(1) スプリント

① コース抽選は、コーラーが行う。

② 予選タイムの上位 16 名により 1/8 決勝を行う。敗者復活戦は行わない。1/8 決勝および 1/4 決勝は 1 回戦制とする。

(2) 1 km タイムトライアル、チーム・パーシュート

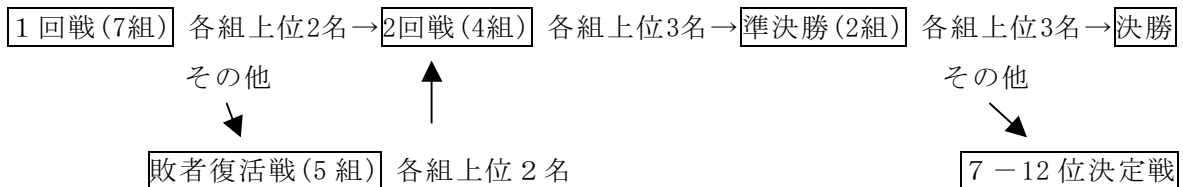
H/B から同時スタートで行う。

(3) ケイリン

① コース抽選は、コーラーが行う。

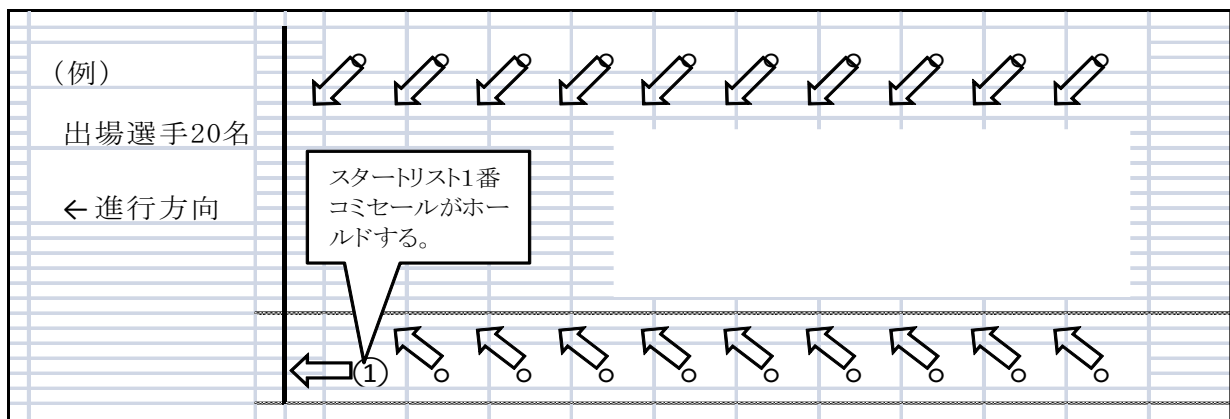
② ペーサの離脱は残り 2 周回のホームストレッチとし、離脱時の速度は男子 50 k m/h、女子 45 k m/h とする。

③ 勝ち上がりは下記のとおり



(4) ポイント・レース、スクラッチ

スタートリスト前半の選手はスプリンターレーンに並び、後半の選手は外柵に沿って並び。ホイッスルの後、各チームのホルダーは競技役員の指示があるまで動かないこと。



(5) チーム・パーシュート

- ① 予選による上位2チームにおいて決勝を、3位以下は予選のタイムにより決定する。
- ② 予選において、先頭交代禁止の指示に従わない場合は失格とする。

(6) チーム・スプリント

予選による上位2チームにおいて決勝を、3位以下は予選のタイムにより決定する。

【ロード・レース】

- 1 ワンデイ・ロード・レースとして実施する。但し、チームカーは使用しない。
- 2 ロード・レースの距離
 - (1) 成年男子は、 $10.2\text{km} + (\text{周回コース } 13.4 \text{ km} \times 9 \text{ 周}) = 130.8\text{km}$
 - (2) 少年男子は、 $10.2\text{km} + (\text{周回コース } 13.4 \text{ km} \times 7 \text{ 周}) = 104.0\text{km}$
- 3 計測チップについて
 - (1) 配付は、監督会議で行う。
 - (2) 取付位置は、フロントフォークとする。
- 4 招集・検車・署名について
 - (1) 招集時間 7:30~8:15
 - (2) スタートできる状態で招集・検車後、サインシートに署名すること。
 - (3) 署名後、計測チップの動作チェックを受けること。
- 5 スタートまでの時程について
 - 8:15 成年男子はスタート地点に移動。少年男子は成年の後(指定場所)に移動整列
(スタート位置は、都道府県ごと路面に区画表示あり。別紙参照「」○ページ)
 - 8:25 成年男子はスタート地点に整列・出発式
 - 8:30 成年男子スタート
 - 8:31 少年男子はスタート地点に移動整列・出発式
 - 8:35 少年男子スタート
- 6 スタートは、パレード走行とする。スタート後4km地点、Dポイント付近において、競技役員の合図によりリアルスタートを行う。別紙参照「高低図」○ページ)
- 7 ニュートラルカー(共通機材車)
 - (1) 成年男子・少年男子それぞれに四輪2台、モト2台が走行する。
 - (2) ニュートラルカーからの機材は、ホイールのみでスプロケットは、10段および11段とする。
 - (3) 代車輪が必要な場合は手を挙げ、進行方向左側で受けとること。なお、少年男子の場合は必ず自己申告すること。
- 8 フィニッシュ後は、速やかに計測チップを返却し、左側走行で選手村に戻ることに。
- 9 救護所付近で、少年の1位から8位の選手に対してギア比チェックを行う。ただし8位の

選手が集団でフィニッシュした場合は、その集団全員を対象とする。

10 飲食料の補給及び投棄

- (1) 補給場所は、「チーム補給所」及び「オフィシャル補給所」に限定する。
- (2) 補給はすべて進行方向の左側のみとし、補給区画線からはみ出ないこと。
- (3) 「チーム補給所」
 - ① 補給場所は、⑪ポイント手前の上り坂(180m 区間)。別紙参照「コース高低図」○ページ
 - ② 補給周回は、成年男子 3 周目～8 周目の 6 回、少年男子 3 周目～6 周目の 4 回とする。
 - ③ 補給スタッフ
 - a 各都道府県から 2 名以内とする。
 - b 受付時に配付した「補給スタッフ用 ID カード」を必ず着用すること。
 - ④ 「チーム補給所」への移動手段は、補給所行きのバスに限定する。
 - a バスの出発 8:00
 - b 乗車場所：紫波運動公園スタート地点付近
- (4) 「オフィシャル補給所」
 - ① 補給場所は、フィニッシュラインを過ぎた所。別紙参照「フィニッシュ地点配置図」○ページ
 - ② 補給周回は、「チーム補給所」と同じとする。
 - ③ 競技役員が「未開封の市販品 500ml ペットボトル(水のみ)」の補給を行う。
- (5) 「グリーンゾーン」
 - ① 空ボトル等は、「チーム補給所」及び「オフィシャル補給所」の前後約 50m に設置された「グリーンゾーン」に投棄すること。
 - ② 競技規則第 84 条 5 項を順守し、コース内へのごみ、ボトルの投棄は厳禁とする。なお、これに違反した場合は、ペナルティーとして 5,000 円を科す。

12 関門所（フィニッシュ地点）

- (1) 8 位選手を含む集団通過後、概ね序盤 1 分、中盤 5 分、終盤 10 分で打ち切る。
- (2) 競走から除外された選手は、ゼッケンを 1 枚外し、競技役員に手渡す。
- (3) 関門所以外でも移動審判員の判定により、競走から除外する場合もある。
- (4) 関門所以外で競走から除外された、または棄権した選手は、後走する選手収容車に必ず乗車すること。自走は認めない。
- (5) 収容した自転車の返還は、ボディ・ナンバーを ID とする。また、計測チップを直ちに返却すること。

13 ニュートラルについて（レースの展開により、審判長が決定する）

- (1) 成年男子が少年男子に追いつきそうになったときは、少年男子にニュートラルをかける場合もある。
- (2) 少年男子がラスト 1 周に入り、成年男子に追いつきそうになったときは、成年男子にニュートラルをかける場合もある。

2 総務連絡事項

【共通事項】

1 受付・監督会議

- (1) 期日 平成28年10月4日(火)
- (2) 場所 紫波総合体育館 (〒028-3307 岩手県紫波郡 紫波町桜町下川原 100)
- (3) 日程 13:00～13:45 監督・選手受付
14:00～14:45 監督会議

2 貴重品について

各自の責任で、厳重に管理してください。

3 駐車場について

- (1) 事前に配付された駐車証をフロントガラスの確認できる位置に必ず掲示してください。
- (2) 駐車場内での事故及び盗難について、当実行委員会では責任を負いません。

4 表彰式について

- (1) 6日(木)～8日(土)の種目別表彰式は、1・2コーナー裏側の「おもてなしエリア」に設置した仮設ステージで行います。
- (2) 9日(日)の種目別及び総合表彰式は、紫波町総合体育館大アリーナで行います。

5 医療救護について

(1) トラック・レース

- ① 3日(月)、4日(火)の公式練習では、救護所に看護師のみが待機します。
- ② 大会期間は、自転車競技場の救護所に医師、看護師が待機しています。

(2) ロード・レース

- ① スタート地点の救護所は紫波総合体育館北側に設置します。

別紙参照「スタート地点配置図」○ページ

- ② 車列の救護車には、医師・看護師が乗車します。

- (3) 救護所では応急処置のみです。医療機関へ救急車等で搬送する場合は、必ず監督等の付き添いをお願いします。

- (4) 医療機関での治療は自己負担となるので、必ず健康保険証を持参してください。

6 昼食弁当について

- (1) 食中毒防止のため、なるべく早くお召し上がりください。

斡旋弁当配付時間 11:00～13:30

- (2) 弁当カラは、指定の場所・時間を厳守して返却(処分)してください。

弁当カラ回収終了 14:30

7 環境美化について

- (1) 喫煙は所定の場所をお願いします。

(2) ごみは必ず分別して、ごみ箱に捨ててください。

8 宅配サービスについて

(1) 自転車競技場及びロードレース会場では、宅配所の設置はありません。

(2) 紫波自転車競技場へ自転車等の事前送付はできません。

【トラック・レース】

1 駐車場について

(1) 駐車券(赤色)は原則として2枚配付します。

(2) 駐車場までの経路は、別紙参照「自転車競技場レイアウト」○ページ

2 会場内(選手村を含む)について

(1) 施設内のコンセント、発電機及び火気の使用を禁止します。

(2) 会場内(道路上に設置した選手村を含むすべて)では、いっさい自転車の乗車を禁止します。

3 選手村について

(1) 選手村の利用

① 4日(火)8:30から選手村の利用ができます。別紙参照「選手村配置図」○ページ。

② 5日(水)6:00からはIDチェックを行うので、IDカードの着用をお願いします。

(2) 選手村以外(スタンド、バンクの外周路のフェンス等)

① 私設テント・シート及びローラー台の設置等でスペースを占有しないでください。

② バンクの亚克力製フェンスの内側(走路側を指す)には、応援横断幕等は設置しないでください。

4 フィールド内への入・退場について

(1) フィールド内への入・退場は、地下道のみです。

(2) 公式練習の時もIDチェックを行うので、常にIDカードを着用してください。

5 ウォーミングアップについて

(1) 主催者側で、フィールド内テントにローラー台を10台用意しましたので、お互いに譲り合って使用してください。

(2) フィールド内(アンダー)走路の壁沿いに指定されたエリアには、各都道府県で準備したローラー台を設置できますが、占有することなく譲り合って使用してください。使用後の後片付けもお願いします。

(3) アップ及びダウン中の自転車との接触には、十分注意してください。

6 自転車保管庫について

(1) 自転車保管庫は3か所あり、都道府県別に指定されています。

(別紙参照「自転車保管庫」○ページ)

(2) 保管は自転車のみで、各都道府県9台までです。他の機材(ローラー等)については、各自で管理してください。

(3) 自転車保管庫への入・退場時にはIDカードを必ず着用してください。

- (4) 自転車を保管する場合は、預かり証に必要事項を記入し係員に提出してください。
- (5) 自転車を出庫する場合は、引換証に必要事項を記入し係員に提示してください。
係員が出口で預かり証と引換証とを照合しますので指示に従ってください。
- (6) 自転車保管庫では、乗車、ウォーミングアップ、及び整備を禁止します。
- (7) 保管場所でのトラブル(盗難、損傷など)については、いっさい責任を負いません。
- (8) 自転車保管庫の開設時間について

期 日	時 間
10月3日(月)	9:30~17:00
10月4日(火)	8:30~17:00
10月5日(水)~8日(土)	6:00~競技終了後の1時間まで

7 女子更衣室について

管理棟1階に女子更衣室があります。北側の出入口を使用してください。

8 公式練習時間について

- (1) 各都道府県は班別表に従い時間を守り練習を行ってください。
- (2) 安全確保のため25分で入れ替えを行います。(練習25分、入替5分)
- (3) 10月3日(月)9:00~9:55 15:30~16:25は25分区切りで男女分かれての自由練習とし、それぞれの時間帯ごとに人数を50名程度に制限します。係員の指示に従ってください。
- (4) 必ず監督等の責任者が帯同してください。

<練習時間配分表>

10月3日(月)			10月4日(火)			10月5日(水)~8日(土)
男女別	班	時間	男女別	班	時間	
男子自由		9:00~9:25	機材搬入		~9:30	朝練習はできません
女子自由		9:30~9:55	男子	H	9:30~9:55	
男子	A	10:00~10:25		G	10:00~10:25	
	B	10:30~10:55	女子	J	10:30~10:55	
女子	I	11:00~11:25	男子	F	11:00~11:25	
男子	C	11:30~11:55		E	11:30~11:55	
	D	12:00~12:25		D	12:00~12:25	
	E	13:00~13:25		C	12:30~12:55	
	F	13:30~13:55				
女子	J	14:00~14:25	会場準備		13:00~14:55	
男子	G	14:30~14:55	男子	B	15:00~15:25	
	H	15:00~15:25		A	15:30~15:55	
女子自由		15:30~15:55				
男子自由		16:00~16:25	女子	I	16:00~16:25	

〈男子練習班別表〉

班名	識別色	県名
A	白色	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県
B	黒色	福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県
C	赤色	東京都 神奈川県 山梨県 新潟県 長野県 富山県
D	青色	石川県 福井県 静岡県 愛知県 三重県 岐阜県
E	黄色	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県
F	緑色	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 香川県
G	茶色	徳島県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県
H	紫色	熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

〈女子練習班別表〉

班名	識別色	県名
I	ピンク色	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 山梨県 新潟県 長野県 富山県 石川県 福井県 静岡県 愛知県 三重県 岐阜県
J	オレンジ色	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 香川県 徳島県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

9 コミュニケについて

コミュニケは地下道入口付近の記録速報所で配付します。(1県につき1部)

【ロード・レース】

1 駐車場について

(1) 各都道府県の駐車場は、スタート地点の紫波運動公園北側駐車場(別紙参照「スタート地点配置図」○ページ)及びフィニッシュ地点の佐比内サイクルパーク駐車場(別紙参照「フィニッシュ地点配置図」○ページ)です。

(2) 駐車台数

① 駐車スペースの関係で、スタート地点及びフィニッシュ地点の駐車券(オレンジ色)は、各都道府県に1枚配付します。

② オレンジ色以外の駐車券の車両については、コース外臨時駐車場(別紙参照「臨時駐車場図」○ページ)を利用してください。

(3) レース・スタート後、フィニッシュ地点までの各チーム車両の移動について

① スタート地点の紫波運動公園北側駐車場に駐車している車輛の中で、スタート後フィニッシュ地点の佐比内サイクルパークへの移動を希望する場合は、準備をして会場係の指示に従ってください。

② 少年男子スタート後、隊列後方のアンビランス(救急車)の後ろに付いて走行し、佐比内

サイクルパークまでコースに沿って移動します。

- ③ 隊列から離れた場合は、迂回路での移動となるので注意してください。別紙参照「迂回路について」○ページ

2 選手村について

- (1) スタート地点には選手村テントを準備しますが、フィニッシュ地点には選手村テントはありません。(別紙参照「選手村配置図」○ページ)
- (2) 更衣室については、紫波総合体育館内更衣室を利用してください。なお、備え付けのシャワーを利用する場合は有料(100円)となりますので、紫波総合体育館事務所でお支払をお願いします。

3 コース試走について

- (1) コース試走は、一般車両及び会場準備のための作業車に十分注意してください。
なお、佐比内サイクルパーク内のフィニッシュ地点は、10月3日(月)から自転車のみ通行可能となります。チームの車両は通れませんので迂回してください。
- (2) コースは地域住民の生活道路となっており、車両を規制しての試走時間は設けていません。各都道府県監督の責任の下、交通ルールを厳守し午後5時まで試走を終了してください。
- (3) コース上の事故について、当実行委員会では責任を負いません。

4 コースの横断について

周回コースにおいて大会中、立哨員の安全確認のもとにコース内住民の車両がコースを横断します。注意してください。(別紙参照「車両横断箇所」○ページ)